

わき 社協だより

2011
7/15

vol.110

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel: 0827-52-8644 Fax: 0827-53-2822
E-mail: wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷



がんばってますっ!!

～ 地域活動支援センター ～

地域活動支援センター（通称：ふれあい工房クローバー）では、現在10名の登録された利用者とボランティアさんを中心に、手づくりのパンやラスク、和木町の新しい特産品でもある「瀬戸の黒麵」のパック詰めなど、様々な作業を行っています。

日ごろはわきあいの雰囲気、利用者それぞれに特性はあるものの、作業中はみなさん真剣そのもの。

良い製品をたくさん作って、地域に欠かせない施設を目指したいと思います。



作業指導員
松長美保

5月より、地域活動支援センターの管理人としてお世話になっています。

利用者とともに頑張っていくしますので、どうぞよろしくお願い致します!!

平成23年度

和木町社会福祉協議会の重点目標

◆◆◆平成23年度の基本方針◆◆◆

社会福祉協議会は地域福祉推進の中核として位置づけられ、期待をされています。こうした要望に応えるため、行政をはじめとする各種団体との連携のもとその機能を十分発揮することにより、「住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに暮らし続けることができるまちづくり」を目指して、次の事業を重点的に実施します。

主にこれらの事業をがんばります

- ☆福祉関係諸団体との連携強化
- ☆要援護児童の激励と援助
- ☆子育て支援事業
- ☆子育てサロンの活動支援
- ☆障害者団体の育成推進
- ☆母子・父子家庭の援助
- ☆在宅福祉機器の貸し出し事業
- ☆給食サービス及び会食の充実
- ☆ふれあいサロン事業の推進と援助
- ☆生活福祉資金、法外援護資金、高額医療費等貸付事業
- ☆共同募金運動の推進
- ☆地域福祉権利擁護事業の周知推進
- ☆見守りネットワーク活動の充実
- ☆社協だよりによる情報の周知および福祉意識の高揚を図る

平成23年度の重点目標

1. 社会福祉協議会の基盤、経営体質の改善強化
2. 福祉の輪づくり運動の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 在宅福祉の推進、充実



収益事業にも力を入れてます!!

和木町社会福祉協議会では、収益事業として、地域活動支援センターの運営をはじめ、福祉農園事業、アルミ缶収集事業の三部門で、自主財源の確保に努めています。地域活動支援センターでは、障がい者を中心にパンやラスクの製造・販売等をし、福祉農園事業ではいちじくの栽培・販売、そしてアルミ缶収集事業では、アルミ缶を収集、売却して、それぞれを社会福祉協議会の自主運営資金として運用しています。

厳しい財政状況の中、全国的にもこうした収益事業等で財源を確保している社会福祉協議会が増えてきているようです。皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。



アルミ缶収集事業



地域活動支援センター
(ふれあい工房 クローバー)



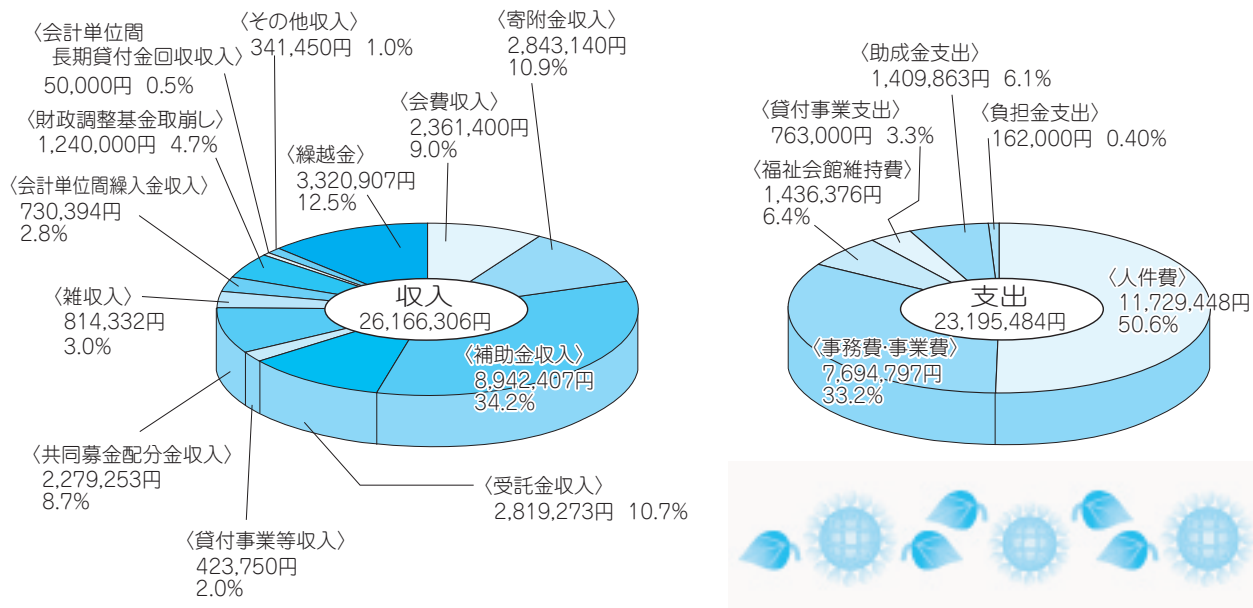
福祉農園事業



こんな事業に取り組みました

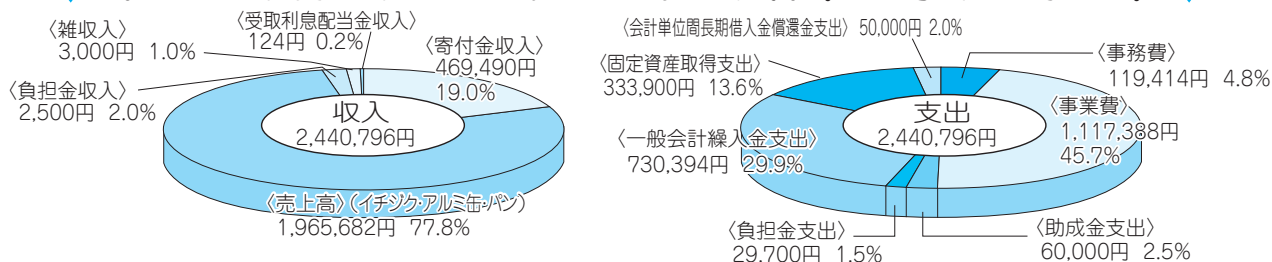
- ◎高年齢福祉事業
 - 愛の一声運動（ヤクルト配布）
 - 給食サービスの実施（月4回）
 - 高齢者パットゴルフ大会の開催
 - 紙オムツ購入代金の一部助成
 - 寝具乾燥サービス
 - 介護者お見舞金の支給
 - 長寿者（米寿・白寿）へのお祝い金贈呈
 - ふれあいサロン活動支援
 - お見舞いハガキのお届け
- ◎障害者福祉事業
 - 地域活動支援センター管理運営
 - 親和会活動支援
 - 手をつなぐ育成会活動支援
- ◎児童福祉事業
 - 要・準要保護世帯児童の援護
 - 子育てサロン活動支援
- ◎地域福祉事業
 - 赤ちゃん絵本贈呈
 - ベルマーク収集の協力
 - アルミ缶収集事業
 - 福祉用具貸し出し（ベッド・車椅子・歩行補助器・松葉杖）
 - 葬儀の際に香典・生花のお届け
 - 見守りネットワークの強化
 - ボランティア活動の推進
 - 共同募金運動の推進
 - 日赤社資募金の推進
 - 心配ごと相談
- ◎低所得者福祉事業
 - 歳末たすけあいお見舞金のお届け
 - 法外援護資金貸付
 - 生活安定対策資金貸付
- ◎啓発活動
 - 福祉関係諸団体との連携強化
 - 社協たより発行

◆ 平成22年度和木町社会福祉協議会決算（一般会計） ◆



（収入合計 26,166,306 円—支出合計 23,195,484 円＝次年度繰越額 2,970,822 円）

◆ 平成22年度和木町社会福祉協議会決算（収益事業特別会計） ◆



（収入合計 2,440,796 円—支出合計 2,440,796 円＝次年度繰越額 0 円）

社協より、にゅ～すをお届けします

がんばろう日本!!

5月22日、蜂ヶ峯総合公園で、「ローズフェスタ2011」が開催され、東日本大震災の被災者への義援金活動を、和木町商工会のご協力により実施しました。



あいにくの天気となりましたが、たくさんの方のご協力による善意が届けられ、総額212,202円の義援金を集めることが出来ました。

今後は山口県共同募金会和木支会より中央共同募金会へ送られ、被災者へと届けられます。ご協力ありがとうございました。

なお、義援金の募金期間は9月30日まで受け付けておりますので、あわせてご協力よろしくお願いします。



ありがとうございます!!

らしまあごがんぱいねごます

毎月第2水曜日、総合福祉会館1階ロビーで、地域活動支援センター（ふれあい工房クローバー）で製造された手づくりパンを販売しています。口コミでどんどん評判が広まり、お陰さまで晴れの日も雨の日も、たくさんのお客さんで賑わっています。早いときには開店20分で完売するときも…

今後ともたくさん練習を積んで、少しづつ種類を増やしていきたいと思っております。どうぞよろしく願います。



たくさんのお客さんで大賑わい!

日赤社資募金へのお礼

日本赤十字社の社資募金は、今年度も婦人会の皆さんと、一部自治会の皆さんのご協力により、5月初日より末日まで行いました。その結果、戸別募金988,600円、法人募金110,000円の、合計1,098,600円となる、善意の募金額となりました。この募金はさっそく、日本赤十字社山口県支部に送られ、赤十字活動に有意義に使われることになります。

皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「エコキャン」収集で「エコ活動」

身近なエコ活動として、ひとりひとりが少し意識することで、簡単にエコ活動に参加できるのが、この「エコキャン」の収集。よく飲んだりするペットボトルのキャップを集めて、世界の子ども達にポリオ等のワクチンを届けようという運動があります。社協ではペットボトルのキャップ（エコキャン）の収集運動を推進し、回収活動をしておりますので、ご協力よろしくお願いします。

※ 収集時の留意点

①エコキャンは清涼飲料水など、本体がペットボトルのキャップが対象です。（対象外は収集できません。）

②キャップの汚れやシール（値札、キャンペーンシールなど）は取り除き、きれいに洗って乾燥させておいてください。

☆平成23年5月現在、ポリオワクチン36人分のエコキャンが集っております。（8000個で一人分）

☆元気の源は「笑い」から☆ ふれあいいきいきサロンへ、ズームインっ!!

さわやかサロン

私達のサロンは高齢者の集いです。毎月一回集って、保健師さんの血圧測定や健康相談を受けます。童謡も唄います。時には頭の体操やリラククス体操も取り入れて、無理のないよう心掛けて行きます。それに、有志による折り紙、手芸なども行います。因みに7月度は、DVDの鑑賞と有志による銭太鼓の披露でした。



活動場所▼総合福祉会館
活動日時▼毎月第一水曜日 13時～
活動地区▼和木地区
代表者名▼中田颯男
会員数▼15名

☆平成23年度和木町福祉まつり開催☆

6月11日(土)、総合コミュニティセンター・総合福祉会館の両会場において、和木町福祉まつりが開催されました。

「広がれ 福祉の輪」を大会主題として、約300名の来賓・一般参加者のもと、地域での社会福祉に貢献された方々が表彰を受けられました。

また、式典終了後には、ボランティアグループの活動発表や、和木町キャラバンメイトのメンバー7名による、創作劇「ぼくのおじいちゃん」が披露され、認知症の高齢者を抱える家族の姿を演じる中で、認知症は病気であり、見守りが大切だということと呼び掛けて、来場者は興味深そうに見入っていました。

なお、表彰者は以下のとおりです。(順不同、敬称略)

☆ 永年勤続者 (3名)

月足 利行 中川 喜一 小出久美子

☆ 社会福祉協助者 (5名)

古木 聡子 平岡 一正 檉山 瑞枝 新川マサヨ
 與三本愛子

☆ 特別協助者・個人 (12名)

池田 信正 上田キヨコ 兼庄 喜義 桐岡 法子
 澤井 孝司 高倉 光治 灰岡 康夫 弘谷 英子
 正中 佳代 松並 邦史 村上 邦明 山田 悦子

☆ 特別協助者・団体 (1団体)

安 禅 寺



表彰式の様子

これからもご活躍を期待しています。

午後からは会場を総合福祉会館へ移し、バザーや模擬店、展示物など多彩なイベントが催されました。大好評のふれあい工房クローバーの手づくりパン、カレーライス、竹炭、野菜などの販売で、会場は大変な賑わいをみせていました。

会場内より、多数の催し物の中で見せた、福祉まつりの様々な「表情」をご覧ください♪



あいかわらずの賑わいをみせるチャリティバザー



ボランティアグループ活動写真展示



和木幼稚園・和木小学校より、絵画展示



母子寡婦福祉会より生花展示



本年より要約筆記を開始



ボランティアグループの活動発表



大人気の手づくりパン飲み物コーナー



キャラバンメイトによる創作劇



大好評のカレーライス

社協では、こんなことをしています

= 寝具乾燥サービス =

●サービス内容

在宅の寝たきり高齢者が日常生活に使用する、ふとん等寝具の丸洗いをを行う事により、心の安らぎを与えるとともに、健康の保持と生活環境の向上を図る。

●対象者

和木町内に1年以上住所を有する在宅の寝たきり高齢者

●実施日

 年2回（4月、10月）

●利用者負担金

寝具丸洗い1回につき、5,000円までは無料。
5,000円を超える場合、超えた金額は利用者負担。

●備考

掛け布団、敷き布団、毛布各1枚で、約5,000円。

= 福祉用具貸し出し =

●サービス内容

車いすやベッド等の福祉用具を貸し出して、快適なライフサイクルを提供する。

●対象者

町内在住の方（介護保険対象の方は、短期間の利用のみ貸し出し可）

●実施日

随時

●利用者負担金

車いす…100円/月
（1ヶ月未満は無料）
ベッド…500円/月
その他…無料

●備考

- ・貸し出し期間は原則として6ヶ月以内
- ・現在保有している福祉用具
（車椅子18台、ベッド10台、歩行補助器1台、松葉杖3組）



= 紙オムツ購入代金の助成 =

●サービス内容

寝たきりの方および障害者等で常時紙オムツを使用されている方に対して、紙オムツ購入代金の一部を助成する。

●対象者

和木町在住で、常時紙オムツを使用されている寝たきりの方および障害者等。

なお、介護保険より紙オムツ費用の給付を受けておられる方は対象となりません。

●実施日

年4回（2月、5月、8月、11月）

●利用者負担金

 無料

●備考

 助成金額、一ヶ月1,000円

車椅子



電動ベッド



松葉杖



歩行補助器

= 歳末おせちのお届け =

●サービスの内容

近隣に肉親がない等、お正月を独りで過ごされる方におせちをお届けする。

●対象者

75歳以上のひとり暮らし高齢者で、町内及び隣接市に、肉親が居住していないこと。また、お正月を独りで過ごされる方。

生活保護者であること。

●実施日

12月31日

●利用者負担金

無料

●備考

一人当たり4,000円のおせち



= 福祉電話 =

●サービス内容

ひとり暮らし高齢者および身体障害者で、電話の設置が困難な家庭に、電話権利を貸与する。

●対象者

低所得のひとり暮らし高齢者および身体障害者

●実施日

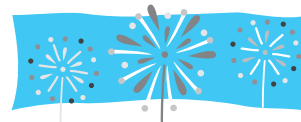
随時

●利用者負担金

無料（通話料、工事費等は利用者負担）

●備考

保有台数12台





● ボランティア連絡協議会の主な活動ご紹介
平成23年度

| | |
|-----|---|
| 4月 | 総会・定例会 |
| 5月 | 福祉まつり実行委員会 高齢者パットゴルフ大会（雨天中止） |
| 6月 | 和木町福祉まつり |
| 7月 | 第1回蜂ヶ峯公園草刈り奉仕 |
| 8月 | わきあいあい苑盆おどり大会 福祉施設清掃奉仕（わきあいあい苑・総合福祉会館） |
| 9月 | 第2回蜂ヶ峯公園草刈り奉仕、敬老会 |
| 10月 | 第3回蜂ヶ峯公園草刈り奉仕 高齢者パットゴルフ大会 わき愛あいフェスティバル |
| 11月 | 第2回蜂ヶ峯公園草刈り奉仕、敬老会 |
| 12月 | 福祉餅つき大会、わきあいあい苑餅つき大会 総合福祉会館清掃奉仕 門松づくり奉仕 |
| 1月 | 新年保育所餅つき大会 |
| 2月 | 研修会 |
| 3月 | 高齢者ふれあい親睦会 |

● ボランティア連絡協議会役員紹介
平成23年度

| 役員 | |
|-----|------------------|
| 会長 | 井原 洵子（つくし会 和木下1） |
| 副会長 | 通地 巖（演芸ボランティア） |
| 副会長 | 岡崎ひろみ（つくし会 和木下2） |
| 会計 | 森田眞須美（つくし会 和木下1） |
| 監査 | 西田 敏子（和木町婦人会） |
| 事務局 | 須子 豊美（社会福祉協議会） |

ボランティアとは「自由意志・自ら進んでやること」。

ボランティアとは、「一般に「自発的な意志に基づいて人や社会に貢献すること」といわれており、次のような

ボランティアの語源は、ラテン語の voluntus や Voluntarius と言われています。

その意味は、「自由意志・自ら進んでやること」。

ボランティアとは、「一般に「自発的な意志に基づいて人や社会に貢献すること」といわれており、次のような

原則があります。

自発性…自由な意志で行なうこと

無償性…利益を求めないこと

社会性…公正に相手を尊重できること

創造性…必要に応じて工夫できること

やさしく言いつつ、ボランティア活動は「自然な思いやりのやりとり」ということでしょうか。

またボランティア活動に対するイメージや想い、活動を始める動機などは人それぞれ。これが正しくて、どれが間違っているという判断はできません。ただひとつ言えるのは、ボランティアは「一人に言われてやるものではない」ということ。そして「これをしなくてはならない」という決められた活動ではないということです。

こうした中、和木町では個人グループを合わせ、総勢216人もの方々がボランティアに携わり、さかんに活動しています。

「ぼらんていあの部屋」では、地域で輝くボランティアさんを、随時紹介していきたいと思えます。

緊急募集!! 掲示板

“缶ぺこ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会（52-8644）までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

また、再生封筒づくりを一緒にする仲間を募集します。昼間お一人で過ごされている高齢者、男性、女性不問。月2回で1回の作業は2時間程度です。（清和会）

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。（缶ぺこグループ）

点訳ボランティアの仲間を募集しています。（点訳すばるの会）

リングプル（アルミ缶）を回収しています。福祉会館までお願い致します。（青い鳥）

ぼらんていあのことならボ連協へ⇒☎52-8644（社会福祉協議会内）

輝け!!ぼらんていあ

和木町林業研究会

会員の平均年齢は70歳を越えていますが、会では和木町の活性化を願って町木ヤマモモや栗の栽培のほか、原木椎茸栽培や竹炭・竹酢液の生産を行っています。

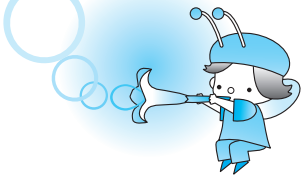
小学生には、森林体験学習としてヤマモモの観察会や椎茸の植菌作業・収穫体験を、中学生には職場体験として森林の多面的機能の学習会や竹炭・竹酢液の生産活動等を行い、年間100回以上もの活動をこなしています。

私達は里山の中でささやかな活動を営み、自然とともに生活しています。森林は私達の生活を支える大切な資源であり森林の果たす役割を重要視しています。

また、町民の皆さんとの交流を大切に今後も精力的に活動を展開する予定です。

町民の皆さんのご協力をよろしくお願いたしますと共に、林業研究会へのご参加を歓迎いたします。

新しい生命



～赤ちゃん絵本のプレゼント～

H23. 1. 1～3. 31までの間に産声をあげた赤ちゃん（9名）に、民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいい顔で癒されてください。



結菜ちゃん



杏璃ちゃん



愛桜ちゃん



龍河くん



美音ちゃん



和奏ちゃん



蓮太郎くん



俐斗くん



莉音ちゃん

お祝いを申し上げます

- 4月 原中マサヨさん 村元シヅエさん 高倉キヌ子さん
- 5月 中村ミサヲさん
- 6月 國廣富美子さん

平成23年4月1日から6月30日までの間に、上記の方が白寿・米寿を迎えられました。本当におめでとうございます。これからも元気で過ごしてください。



寄付のお礼

(平成23年4月1日から6月30日現在 順不同)



- | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------------------|---------------|-----------------------|---------------|-----------------|-------------------------|---------------|---------------|------------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|-----------|
| ● 藤野昭夫様 (広島県) | ● 野村規正様 (広島県) | ● 嘉屋千穂様 (広島県) | ● 6月 佐伯達也様 (和歌山) | ● 高木邦章様 (和歌山) | ● 松岡啓明様 (和歌山) | ● 5月 松本良子様 (和歌山) | ● 大田政子様 (和歌山) | ● 山本剛睦様 (和歌山) | ● 岡井秀之様 (和歌山) | ● 吉森達雄様 (和歌山) | ● 村本徹夫様 (和歌山) | ● 藤澤艶子様 (和歌山) | ● 藤中祥司様 (和歌山) | ● 4月 香典返し |
| ● 吉兼千秋様 (和歌山) | ● 4月 イエローハット (和歌山) | ● 坂根徳雄様 (和歌山) | ● 6月 和木カラオケ同好会様 (和歌山) | ● 匿名様 (和歌山) | ● 5月 大友勝様 (和歌山) | ● 山口県東部ヤクルト販売(株)様 (和歌山) | ● 高倉英子様 (和歌山) | ● 大友勝様 (和歌山) | ● 4月 磯部宮子様 (和歌山) | ● 5月 大友勝様 (和歌山) | ● 見舞返し | | | |

あしあと

やってくれました、なでしこジャパン。おめでとうございます。ほんとに強かったですね。

まさかサッカーで日本が世界一になる日が来るとは思っていなかったので、正直この快挙には驚きました。

男子はどの世代の代表でも決定力不足と言われて、なかなか得点が入らず、見ていてやきもきするんですが、なでしこは男子とは違い、決定力が凄かったなと思います。特にその中でも澤選手。優勝すればそのチームの中からMVPが選出されるのは分かっていただけ、決定力の凄さを見せつける、大会得点王という輝かしい賞を受賞して、とても素晴らしいかったです。

ともあれ、震災で沈みかけている日本にとっては、とても明るく、勇気づけられるニュースになったことは事実。

本当にありがとうございました。(画)